

令和7年度（2025年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

| | | | | | | | |
|------|--|-----|-------------|----|------|----|----|
| 教科 | 国語 | 科目 | 国語表現 | 学年 | 第2学年 | 類型 | I型 |
| 単位数 | 2単位 | 教科書 | 国語表現（大修館書店） | | | | |
| 補助教材 | 常用漢字ダブルクリア 五訂版（尚文出版） カラー版新国語便覧（第一学習社） | | | | | | |

| | |
|------|--|
| 学習目標 | <p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p> |
|------|--|

| 学期 | 月 | 単元（学習項目） | 学習内容・単元の目標 | 定期 考査 |
|---------|-----|--------------|---|----------|
| 1 学期 | 4月 | 言葉と表記 | 漢字や慣用表現などの基本を復習し、表記の決まりを理解したうえで正しく書く。 | 期末考査 |
| | 5月 | 整った文を書く | 係り受けや文末表現の統一など、形の整った文章を書くための知識を身につける。 | |
| | 6月 | わかりやすい文を書く | 場にふさわしい言葉を選び、句読点などにも注意して明確な文章を書く。 | |
| | 7月 | 文のつながり方 | 文と文と正しくつなぐために、接続表現の種類や指示語、助詞などの働きを理解する。 | |
| 2 学期 | 8月 | 自己紹介ゲーム | 相手を意識し伝わるように話すこと、丁寧に聞くことなどの基本を身につけ、相互理解を深める。 | 期末考査 |
| | 9月 | 言葉のストレッチ体操 | 聞くこと、話すこと、伝え合うことを見つめ直し、コミュニケーションの基礎となる力を養う。 | |
| | 10月 | 絵や写真を見て書く | 情報を正確に伝えるために、何をどういう順序で説明するのかそのポイントを知り、相手に伝えることを意識した文を書く。 | |
| | 11月 | マイニュースを書こう | ニュース記事を作成することをとおして、情報の整理や説明の方法を考える。5W1Hを意識し、事実と意見を区別して書く。 | |
| | 12月 | | | |
| 3 学期 | 1月 | ネット社会との付き合い方 | インターネットを用いたコミュニケーションについて、種類や特徴を理解し、それを活用する心構えを学ぶ。 | 学年末考査 |
| | 2月 | ネットを活用した情報収集 | インターネットを活用して収集した情報の信頼性や本当に必要な情報なのかを判断する目を養う。 | |
| | 3月 | プレゼンテーションの工夫 | パソコンを活用し、伝えたい内容を文字、映像、音声などを用いてプレゼンテーションする方法を学ぶ。 | |

| | |
|-------|---|
| 学習の方法 | <p>普段から読書をしたり、ニュースや新聞に触れて、読む、書く、調べることに慣れましょう。授業ではノートに大事なことをメモをしながら丁寧に文字を書くようにしましょう。</p> |
|-------|---|

| | | | |
|-------|---|---|--|
| 評価の観点 | ① 知識・技能 | ② 思考・判断・表現 | ③ 主体的に学習に取り組む態度 |
| | <p>生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。</p> | <p>論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。</p> | <p>言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付けている。</p> |
| 評価方法 | <p>評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。平常点は、提出物・小テスト・授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。</p> | | |